

平成20年度 11月 四熊公民館 行事予定表	
日曜	行事予定
1 土	四熊をよくする会役員会<19~21>
2 日	
3 月	文化の日
○ 4 火	錢太鼓体操<9:30~12:00>
○ 5 水	
● 6 木	太正琴教室<10~11:30>
○ 7 金	つくし[俳諺]<8:30~>
○ 8 土	刺繡地区 総合防災講座<8~13>準備<13~>[各講座責任者] ふるさと 四熊 ふれあい祭り<9~16>
○ 9 日	
○ 10 月	
○ 11 火	
○ 12 水	
○ 13 木	
○ 14 金	
● 15 土	「うるま市農業公園」ウォーキング「かんばの郷 庄原(泊)」 (16日(銀山街道 上下宿等)~17日(上浦耕作等))
○ 16 日	錢太鼓体操<9:30~12:00>
○ 17 月	
○ 18 火	太正琴教室<10~11:30>(社会福祉推進大会[市民講話]12~)
○ 19 水	つくし[俳諺]<8:30~>
○ 20 木	
○ 21 金	
22 土	勤労感謝の日
23 日	振替休日
24 月	
25 火	
26 水	ななはた探訪会<9:00~12:00>
○ 27 木	
○ 28 金	
29 土	生花教室<14:30~15:30>
30 日	

編集後記

秋の七草

萩(はぎ)芒(けのき)葛(くず)撫子(なでに)女郎花(おみえい)
藤袴(ふじばこ)桔梗(きょう)です。

秋の七草は優美で繊細、可憐。またはかな
さも秘め、「もののあわれ」が情趣を濃くし
ます。各花に特徴があります。

すがれゆく 色を色とし 藤袴 稲畑 汀子

つくし[俳諺]の 第二百六回 第三百七回
の作品から (9/26) (10/10)

◎名月や 餅捣く兎 天のへそ 繁樹
かみ おもて
◎人の世や 鏡面に 今日の月 隆郎
◎山二ツ 越えてふるさと 月ぞ照る 邦彦
名月や 窓に差し込む 終ひ風呂 タキ子
名月に 音色さまざま 草の中 房江
◎梨狩や 抱ひてもらひし 孫の顔 美和子
◎動かざる 山懐に 初嵐 和剛
一點の 雲なき空や 梨を椀ぐ 美世子
選者詠句 浩江

するすると 昇る名月 雲ひかる

木の間より 溢れいでたる 今日の月

名月に 尾根黒々と 村境

豊作の 稲に降る雨 日曜日

となり
隣家より おはぎ届きし 月今宵

梨園の たわわに稔る 梨まぶし

今日の句座 むかれし梨の 大盛りに

梨食むや 夕日の中の 観世音

初嵐 豊作と云う びんぼうも

すり鉢の ごとき村あり 初嵐

四熊だより 平成20年度 11月号 発行日 11月1日 発行 四熊公民館
四熊小四貞良っ子田んぼ 稲刈り 平成20年10月2日(火)

東ねた稻束を全員が協力して、はぜに掛け
ていきました。とてもよく頑張りました



鎌を使って上手に稲刈りをしています。
峯重昭政氏等の指導の元に、全員が楽しく稲刈りをしました。
刈り取った稲を束ねていく作業も指導者の指導の元に子どもたちは要領よく楽しくしていました。



稻を束ねて「はせ掛け」にするには、丈夫に束ねなければならないので、束ね方がとても大切になりますので、指導者の方が丁寧に指導されていました。

今年は、バインダーでも稲刈りをしました。
始めは、恐る恐るバインダーを使っていましたが、慣れてくると上手に刈り取れました



バインダーの使い方も指導者の方が丁寧に指導されたおかげだと思います。子どもたちの自信に満ちた顔がそれを物語っていると思います。何事も体験していくことの大切さがよく分かったことだと思います。



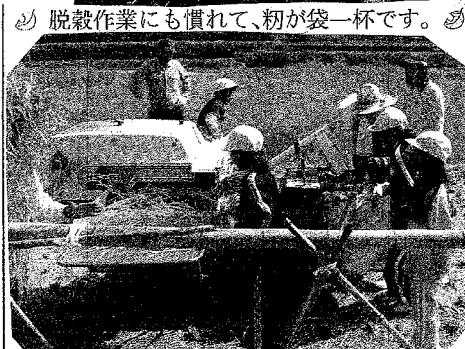
稻刈りが終わって、記念撮影。全員満足した顔をしていますね。ガンバリましたね

車両(ほり)の会【棚田保存会】の稻刈り
井谷の兼重 キクエ様(88歳)と島津 幸男 様
周南市市長の記念撮影をされました



コシノダインで脱穀作業
稻刈りの1週間後 平成20年10月9日(火)
脱穀は初めての子どもたちもいるので、指導者の方も丁寧に教えられていきました

左側の女の子が「ふかし さつまいも」を市長さんにプレゼントしたので、それを記念に記念写真を撮影しました



(写真資料提供者 四熊小学校)

脱穀作業にも慣れて、糀が袋一杯です。
井谷の棚田の稻刈り・脱穀等に島津市長さんは参加されました。兼重様は、米寿のお祝い。女の子はプレゼントのお礼の記念撮影です。

写真資料提供者 大田 美和子 様

ケイタイのツヅキ

携帯電話がなかった頃、街の公衆電話に並んでいるとき、電話中の人の声が聞こえたところ、それはそういうものだと思っているから、つまり心構えができるからトラブルにならなかったのである。最も、電車内も全員(全員でなくても大多数が)が携帯でしゃべっていればトラブルにもならないのかもしないが・・・。

【角間 隆】

ことばの知識・知識事典 2 ことばで教ることば知識 8 きょうせい 跡から

アサギマダラ(海を渡る蝶)
は、必ず一定の決まった場所を通過する本能を持っています。それも「藤袴(フジバカマ)」の花が咲いている場所を通過する習性も。※下井谷の大田 美和子様方を毎年経由する。

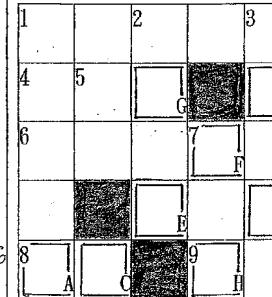


藤袴の蜜を吸って、台湾まで飛んで行きます
緑と赤のコントラストがとても奇麗です



写真資料提供者 大田 美和子 様

第94回 クロスワード パズル



【タテのカギ】
1 北京オリンピックでは女子の活躍が目立った

2 ダブル↔

3 全世界の・世界的な

5 ○○岸戦争
○○内・○○外

7 自転車

【ヨコのカギ】

1 競走する 4 英語で白鳥のこと
6 プロレスリング・ボクシング等をする場所の横棒 8 ジャンケンの手 ○○・チョキ・パー
7 長いものを順々に送ること

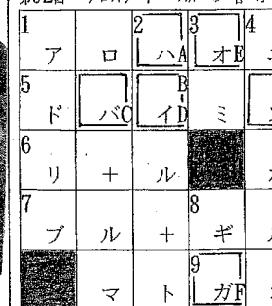
【ヒント】

アメリカで今年、経済的大恐慌が発生したとき、これが援助をして全世界の経済が落ちくことができた。

二重枠のAB・GHを順番に、かなを並べると答えが出来ます。さて、今月は何でしょう。少し世界的な問題提起になっていますので、頭を捻ってみてください。

適当な用紙に、答えを書かれて、11月14日(金)まで、公民館のポストに投函してください。先着5名様に粗品を差し上げます。

第92回 クロスワード パズルの答え



正解者は、10/20
締め切りで
新 煙
谷国織枝 様
四熊 小
池田能昌 様
里四熊
井上惟子 様
里四熊
山崎 優 様
の 4名でした。

答え!ハイバイオガス